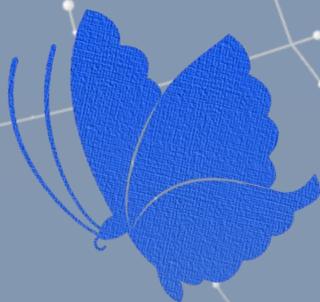


平成29年度国立大学図書館協会近畿地区事業

文献入手 スモルアップセミナー

～文献入手のプロとして学術情報流通の今とこれからを知る～



2017年12月8日(金) 13:30-17:00[受付13:00-]
神戸大学 梅田インテリジェントラボラトリ
梅田ゲートタワー8F (JR大阪駅徒歩7分)

【対象】 大学等の図書館職員で、ILLや参考調査など利用者への文献提供を担当している職員

【申込】 ○神戸大学附属図書館Webサイトの申込フォームよりお申込みください。

<https://lib.kobe-u.ac.jp/libraries/8706/>

○募集定員：50名（申込先着順）

○申込期限：11月17日（金）

○参加費無料

【お問合せ】 神戸大学附属図書館（担当：有馬） e-mail：libr-seminar@office.kobe-u.ac.jp TEL：078-803-5313

<主催> 国立大学図書館協会近畿地区協会（主担当：神戸大学附属図書館）

多様化するOA資料の探し方、電子ジャーナルのILL事情など 電子資料時代の文献入手について実務面から情報共有します。

開催趣旨

電子ジャーナルの普及・オープンアクセスの増加などを背景に、学術情報の流通・入手の方法やスピードは大きく変化しています。そのような中で、各機関の図書館職員も、利用者への文献提供についてさまざまな実践を行っていますが、機関の枠を越えた事例共有はあまり為されておらず、そのようなコミュニティも無いのが現状です。

今回、ILL・参考調査など、利用者への文献提供を担当している図書館職員が集まり、文献入手までのさまざまなルートを学び、現場レベルでの問題と対応策について情報交換することで、各機関の文献提供・調査能力の底上げを図る機会としたいと考えています。

プログラム

○総論「ILLによる文献提供の変化」
講師 藤江雄太郎（神戸大学附属図書館）

近畿地区の大学図書館に対して行ったアンケートや、NACSIS-ILLのログをもとに、日本の大学図書館におけるILL業務がどのように変化しているのか、どのような傾向にあるのかを紹介する。また文献入手ルートの全体像を簡単に示すことで、このあとに続く2つの講演内容がILL業務にどのようにつながるものなのかを示す。

○各論Ⅰ「電子ジャーナルとILL」
講師 西脇亜由子
（明治大学図書館 / JUSTICE作業部会委員）

学術雑誌の電子ジャーナル（EJ）化を背景として、ILL担当者が文献入手を効果的に行うには、EJの特徴や販売手段をある程度把握しておくこと、そしてEJのILL利用上の注意点を理解しておくことが必要不可欠となってきた。その基礎的な知識とともに、ILLに関連する近年の電子ジャーナル契約の国内外の事例等も紹介する。

○各論Ⅱ「オープンアクセス・論文共有の時代の文献提供」
講師 大園隼彦（岡山大学附属図書館）

利用者からの入手依頼文献がオープンアクセスで公開されているというケースは多い。ILL担当者が文献探索する際に役立つと思われるオープンアクセスの基本的な知識について情報提供を行う。また最近のオープンアクセス周辺の動向を紹介し、ILLへの影響について考える機会を提供したい。

▽質疑応答および
情報交換

受講概要

【申込】

- 申込フォーム（神戸大学附属図書館Webサイト）より受付
<https://lib.kobe-u.ac.jp/libraries/8706/>
- 募集定員：50名（申込先着順）
- 申込期限：11月17日（金）
- 参加費無料

【会場周辺MAP】
梅田ゲートタワー8F「神戸大学
梅田インテリジェントラボラトリ」

